

1月8日

3学期始業式と書き初め展

激しい雨音が体育館に響き渡る中、3学期の始業式が行われました。入場から心を乱さず、整然と列を作って集まる姿には、落ち着きと今年にかける熱意が感じられました。

学校長は式辞の中で「3学期そして令和2年度に期待すること」として、「3学期は『締めくくり』の時である。学年が問われる期でもある。現状維持に甘んじないように、締めくくるにふさわしい姿を見せてほしい。」と投げかけました。

生徒会長は「北中の基本となる『礎』をさらに高め、一人ひとりがその意味をより深く理解しなければならない。そして、来年度には新入生も交えてさらに質の高いものにするための助走期間にしよう。」と呼びかけました。

生徒の中には、頷いたり目を輝かせたりして聞き入る様子が目立ちました。今年にかける意気込みが感じられました。



壇上で語る中根生徒会長

その後、各学級に戻り学活を行いました。その中で新年の抱負をしたためた書き初めを披露し、今年にかける意気込みを仲間の前で語りました。

書き初めは、多目的室等に学年ごとに掲示されました。だれがどんな言葉を選んでいるか、どんな字を書いているかが大きな刺激になります。書き初めは10日まで掲示されます。

